

# 日医特定健康診査システムのご紹介

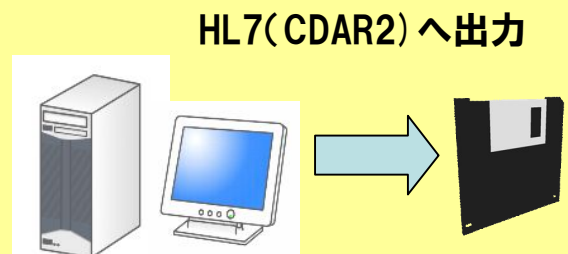
## 日医特定健康検査システムとは？

・日医特定健康診査システム(本ソフトウェア)は、特定健康診断(2008年4月より実施)における健診医療機関電子化への対応を支援する目的で開発されました。

・主に日医標準レセプトソフトを利用する小規模の健診実施機関での利用を想定し、日医の進める代行入力業務の帳票やファイル形式、保険者や請求先へ提出するためのファイル形式「HL7 (HL7CDAR2)」に対応しています。(注意1)

## 主な特徴、機能紹介

- ・日医総研が全面バックアップをしているので導入後も安心して使用できます。
- ・特定健康診査(平成20年度施行)での健診ならびに決済データの提出に対応したソフトウェアです。
- ・日医標準レセプトソフトより、患者基本情報を取り込むことができます。
- ・**日本医師会仕様の結果通知表、CSV**などの書式に対応
- ・健診機関内の運用のための記入シート印刷
- ・制度で定められたHL7への変換&出力
- ・問診情報入力
- ・追加健診データ入力
- ・メタボ基準値登録
- ・任意追加項目基準値登録
- ・日医標準レセプトソフト連動
- ・**メタボ判定ならびに階層化の自動判定**
- ・DBバックアップ
- ・オンラインアップデートによるバージョンアップ
- ・複数医療機関での利用(入力、データ作成)に対応



## 動作環境

- ・OS: GNU/Linux、MSWindows (Vista/XP/2000)
- ・Java Runtime Environment Version 6 update 3 以上

## 必須環境

- ・インターネット環境

## 当社導入価格(ソフト無料、ハード別途費用)

- ・初期インストール、マスタ作成、指導料
- ・インターネット同時設定の場合は 別途

\*注意1 保健指導の機能は装備していません。

